

日本環境倶楽部 25周年事業 ESG 企業情報開示研究セミナー開催のお知らせ

1. 研究セミナー開催の主旨

企業の非財務(ESG)情報開示は、SDGs 達成への国際合意に基づく金融機関等への PRI (責任投資原則) の浸透に伴い、近年より事業のリスクと機会の評価を要請されるようになりました。特に気候変動に関しては、TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) の提言には、現時点で国内において金融庁や日本証券取引所、環境省、経産省、GPIF 等を含み約 300 の組織・企業が賛同するなど、企業価値向上の不可欠な要素となってまいりました。このような現況下、あらためて投資家への企業側の更なる理解、実務ベースでの咀嚼、中小企業・サプライチェーンでの浸透等に資する研究セミナーを開催致します。

2. 研究セミナー概要

オープン型セミナーとして、会員企業様以外にも参加機会をご提供いたします。また多層のご参加を可能とするため、個別にテーマを絞り、シリーズとして開催いたします。尚、各回とも都度ご案内いたしますので、個別でのご参加が可能です。

摘要	開催日時	テーマ及び狙い	講師
第1回	1月20日(水) 15:00-16:30	<u>TCFD 提言対応:欧州の動向と日本での実践</u> 気候変動に対応した情報開示を求めている TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)に関して、積極的な開示の制度化を進める欧州の動向と、日本企業が取り組む場合の実践的な留意事項等を解説します。これにより、既に TCFD にご賛同された企業様やサプライチェーンで関連される企業様に資するものと致します。	株式会社グリーン・パシフィック 代表取締役社長 山田 和人様 取締役副社長 藤森 眞理子様
第2回	2月17日(水) 15:00-16:30	<u>ESG開示基準の動向</u> TCFDとSASBの整合・位置づけや企業報告(IRC、GRI)との連携状況、WBA、TNFD等の海外動向に加え、経団連主導のサステナブルファイナンス指標整備の国内動向を整理する事により参加企業の開示の高度化・効率化に資するものと致します。	ロイドレジスタージャパン株式会社 取締役 富田 秀実様
第3回	3月17日(水) 15:00-16:30	<u>気候変動イニシアティブとGHGプロトコル(仮)</u> CDP、RE100、SBT等の気候変動対策の情報開示評価においてデファクトスタンダードとなっているGHGプロトコル(WRI/WBCSD)の、SCOPE2、3算定や再生可能エネルギー調達時の留意事項、更には土地利用、炭素吸収等理解を深め、脱炭素への取り組み加速に資するものと致します。	みずほ情報総研株式会社 環境エネルギー第2部 森 史也様
第4回	4月23日(金) 15:00-16:30	<u>欧州のサステナブルファイナンス動向(仮)</u> 欧州の「グリーンボンド基準」(2019年)や「タクソノミー規則」(2020年)等によるファイナンス対象の変革が及ぼす世界経済や産業界への影響、事実上の国際基準化の可能性とその影響などの理解に資するものと致します。	サステナビリティ日本フォーラム 代表理事 後藤 敏彦様

【開催形式】 ; WEB開催 (ZOOM使用予定)

【定員】 ; 先着順50名程度

【参加費用】 ; 無料 (どなたでもご参加が可能です)

3. お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本環境倶楽部 事務局長 蜂屋利巳

住所: 東京都豊島区東池袋 2-60-2 池袋パークハイツ2F、電話: 03-6869-9886

メールアドレス: kankyoubu@kankyoubu.or.jp